2　地理歴史・公民

学校番号	3010

令和３年度　公民科

教科	公民	科目	現代社会	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	現代社会（東京書籍）						
副教材等	クローズアップ現代社会 2021（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会のグローバル化、少子高齢化、情報化など社会の急速な変化が進む中、現代社会をとらえる枠組みを身につけると同時に、現代社会について倫理や社会、文化、政治、法、経済、国際社会など多様な角度から理解する視点をもつ
・現代社会に生きる人間として、現代社会に存在する基本的な問題について、主体的に考察し、公正に判断するとともに、人間としての在り方生き方について考察する力を身につける

2　学習の到達目標

・現代社会の基本的な問題として、地球環境問題・資源・エネルギー問題、科学技術の発達と生命、情報化の進展などを取り上げ、現代社会をとらえる枠組みとしての幸福、正義、公正の視点を理解し考察することができる。
・現代社会の特質及びそこに生きる青年期の自己形成の課題について考えるとともに、よりよく生きることを追求した先哲の基本的な考え方について理解することができる。
・民主政治の基本的な考え方、日本国憲法の基本原理、日本の政治機構などについて理解し、現代の政治の諸課題について考察することができる。
・法の支配の意義を理解するとともに，現代社会における法の働きなどについて学び労働、社会保障の現状と課題などについて考察することができる。

3　学習評価

観点	a：関心・意欲・態度	b：思考・判断・表現	c：資料活用の技能	d：知識・理解
観点の趣旨	社会の急速な変化を理解し、そこに存在する諸課題に対する関心と課題意識を高め、意欲的に研究するとともに、国際社会に主体的に生き、国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代社会の諸課題を倫理・社会・文化、政治、法、経済、国際社会など多様な角度から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	現代社会の諸課題を読み解く上で必要となる諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり、図表などにまとめたりしている。	現代社会をとらえる枠組みについての基本的な事柄を、幸福、正義、公正の視点から理解し、その知識を身につけている。
評価方法	ワークシート ノートやレポート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査
	【主題学習】 振り返りシート	【主題学習】 報告会での意見討論	【主題学習】 調べもの学習など	【主題学習】 内容のまとめなど

※上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	わたしたちの生きる社会1	・地球環境問題 ・資源・エネルギー問題	○	○	○ ○	○	a：地球環境や資源・エネルギー問題に関わる主題を意欲的に考察し、現代社会に存在する根本的な課題への関心を高めようとしている。 b：地球環境や資源・エネルギー問題について多面的に理解し、持続可能な開発に向けた課題を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現する。 c：地球環境や資源・エネルギー問題の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d：地球環境や資源・エネルギー問題についての基本的な事柄を、幸福、正義、公正の視点から理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	わたしたちの生きる社会2	・科学技術の発達と生命 ・情報化の進展と生活	○	○	○	○	a：医療技術の発達が生命倫理の課題をもたらしていることを理解し、意欲的に追究しようとしている。 b：科学技術の発達に伴う課題や、情報化社会における課題の特質性を見いだし、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現する。 c：科学技術の発達に伴う生命倫理上の課題や、情報化のもたらす影響などについて、必要な資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d：クローン技術や遺伝子組み換え技術がもたらす課題、情報の公開とプライバシーの関係についてなどの諸課題について、幸福、正義、公正の観点から考察し、その特質性を理解し、知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

※表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
2学期	現代社会と青年の生き方	・現代社会と青年 ・青年期の発達課題 ・自己形成と社会とのかかわり	○ ○	○ ○	 ○	 ○ ○	a：現代の青年期の特色やアイデンティティの確立の意義について、自分自身の課題として考え、追究しようとする。また、欲求と適応、パーソナリティの形成について、意欲的に考察しようとする。 b：グローバル化の進展や少子高齢化の進展が、どのような課題をもたらしているか、具体的に考察している。また、青年期の特徴やアイデンティティの意味について自らの生き方の視点も含めて考察している。防衛機制について具体的に考え、パーソナリティ形成の意義について、多面的･多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現する。 c：人口に関する統計や資料、グローバル化や少子高齢社会に関する資料、フラストレーション反応や防衛機制の図を活用し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d：グローバル化、少子高齢社会など現代社会の特質と課題について理解し、その知識を身につけている。 また、人生における青年期の意義とともに、現代における青年期の特徴を、心理的･社会的モラトリアム等の用語を手掛かりに理解している。欲求と行動, パーソナリティの形成に関わる要素などについて理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	よりよく生きることを求めて	・哲学と人間 ・宗教と人間 ・近代科学の考え方 ・人間の尊厳 ・人間性の回復を求めて	○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○ ○	a :近代以降の科学のものの考え方や人間の尊厳の思想が、今日のものの考え方の基礎になっていることに関心を持ち、追究しようとしている。 b：先哲の思想を手掛かりに人間のとらえ方やよりよい生き方に対して多面的･多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現する。 c：先人の言葉や三大世界宗教の教典などについて、それぞれのものの考え方を理解するために、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d：宗教の意味について知るとともに、三大世界宗教と呼ばれている仏教、キリスト教、イスラム教の人間観や教えについて理解と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
3学期	日本国憲法と民主政治	・民主政治の成立 ・日本国憲法と三つの原理 ・日本の政治機構 ・選挙のしくみと課題	○ ○	 ○ ○ 	○ ○	○ ○ ○	a :日本国憲法の役割や意義、民主政治に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。近年実施された選挙の例なども参考にしながら、選挙制度や一票の価値などの課題について、関心を高める。 b：三権分立の考え方や日本国憲法が、民主的な政治体制にとってどのような意義を有しているのかを、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現する。 c：衆議院・参議院の選挙制度、衆議院議員選挙の議員定数その他の資料を適切に活用して、選挙の仕組みや課題について学習を進め、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d：民主政治や日本国憲法、近代選挙の原則、日本の選挙制度について基本的な事柄を政治の抱える課題と関連付けて理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査
	現代の経済と国民福祉	・経済社会の変容 ・労働者の権利 ・現代の雇用・労働問題 ・社会保障の役割	○ ○ ○	○ ○ 	 ○ ○ 	 ○ ○	a: 資本主義経済の成立と変容､現代企業の形態や活動、特色について、関心を高めている。雇用と労働に関わる制度や環境の変化に、関心を持ち、意欲的に追究しようとしている。社会保障制度の意義や日本の社会保障制度の内容、課題に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b：資本主義経済成立以降の経済社会の変容について、市場機構の課題や政府の働きの視点から、考察している。雇用と労働に関する諸制度の変化が、人々の就業や賃金、生活の在り方に大きなかかわりを持っていることを、持続可能な社会形成の観点から考察している。 c：非正規雇用や賃金格差、フリーター、ニートなどの課題について、諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。基準に基づく労働契約の重要性を理解するために、労働基準法の主な部分を資料として活用している。 d：若者を取り巻く労働環境、雇用環境の課題を把握することを通して、個人の就業や生活が社会の在り方と密接に関連していることを理解し、その知識を身に付けている。社会保障と財政の課題を含めた世代間の関係について、世代間の対立及び共生という観点から関連付けて理解し、その知識を身につけている。	定期考査 レポート 振り返りシート

※表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現　c:資料活用の技能　d:知識・理解